

いわて

議会だより

2012.12

26

Contents

2 第3回市議会定例会

3 一般質問

10 委員会報告

12 12月議会の本会議開催予定日 フォトギャラリー

発行：岩出市議会
〒649-6292 岩出市西野209
編集：議会広報常任委員会
TEL 0736-61-6947
E-mail gikai@city.iwade.lg.jp

平成24年第3回定例会

案 件 名	結 果	賛否 ○……賛成 ×……反対 ―……賛否に加わっていない															尾和弘一	
		公明党議員団		日本共産党議員団	岩出クラブ		民主いわで		ネット岩出									
		田畑昭二	玉田隆紀	宮本要代	市来利恵	増田浩二	上野耕志	福山晴美	田村耕一	山本重信	土岐健二	松下元	三栖慎太郎	田中宏幸	井神慶久	吉本勸曜		山下久美子
岩出市教育委員会委員の任命	同 意	○	○	○	○	○	(議長のため、賛否に加わることが出来ない。)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦 (3件)	適 任	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 24 年度岩出市一般会計補正予算 (第 2 号)	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 24 年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 24 年度岩出市介護保険特別会計補正予算 (第 1 号)	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の認定	認 定	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市公共下水道 (1212 - 7) 下水管布設工事請負契約	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「教育費無償化」の前進をもとめる請願書	不採択	○	○	○	○	○		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる請願書	不採択	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

一 般 質 問

※質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
 ※内容等については質問者にお問い合わせください。

福 山 晴 美 議員 3 頁

- ◎子どもを守る体制づくりについて
- ◎高齢者福祉について

玉 田 隆 紀 議員 7 頁

- ◎災害対策について
- ◎認知症地域支援について
- ◎岩出市アピールについて

宮 本 要 代 議員 4 頁

- ◎MRワクチン接種について
- ◎熱中症対策について
- ◎いじめ問題について

増 田 浩 二 議員 8 頁

- ◎国民健康保険について
- ◎大池公園について

土 岐 健 二 議員 5 頁

- ◎公共施設としての住民サービスへの取り組みについて
- ◎食農教育について

田 畑 昭 二 議員 9 頁

- ◎水資源の保全について
- ◎市全域の排水計画について

市 來 利 恵 議員 6 頁

- ◎16年間の中芝市長の政治姿勢について問う
- ◎不法投棄ごみについて



福山 晴美 議員
(岩出クラブ)

●子どもを守る体制づくり いじめ問題 家庭教育 ●高齢者福祉

質問

いじめはどうしておこなうのか、防ぐことができないのか。周りの人たちの思いで少しでも救うことができるのでは。
☆いじめられている子
☆いじめを見ている子
☆いじめている子
それぞれの子を見守らなければいけないのではと考える。

早期発見するための情報共有の対策は。

幼児期の育て方がとても大切であり、親としてしっかり子育てをし、学校・社会に送りだすには。

家庭教育の大切さを伝える対策は。

答 弁 教育長

組織的に取り組む体制づくりとして、教職員用、保護者用チェックリストを作成。



いじめを許さない教育活動・訴える意義や手段・相談機関等について周知し、保護者、地域に情報提供を指導。

保育所等において、親と子のかかわり、基本的生活習慣としつけについて家庭教育学級を開催。
小・中学校では、チャシを各種団体の協力のもと保護者に配布。

質問

高齢者の緊急時の備えとして何が重要か。

市内にひとり住まいの高齢者、高齢者のみの複数世帯数は。

自分の命は自分が守ることの必要性についての周知、支援は。

答 弁 生活福祉部長

(世帯)	
ひとり	991
複 数	1,239

平成 24 年 4 月現在

ふだんから健康管理や近隣住民との交流を図る。緊急通報体制整備事業や災害時要援護者登録制度を創設し啓発。
緊急時の備えに関する情報提供、高齢者施策の推進に努める。

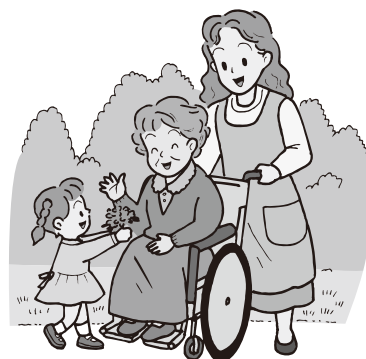
他に質問しました。

☆いじめ発見の取り組み

コミュニケーションの取り方。

☆不審者から子どもを守るため

虐待から子どもを守るための体制強化。





宮本 要代 議員
(公明党議員団)

MRワクチンについて

- ・MRワクチンは、はしかと風疹の予防接種が混合されたワクチン。
- ・MRワクチンは1歳と小学校入学前の2回接種。
- ・2回の接種機会がなかった方の救済のため、3期は中学1年、4期は高校3年で接種。
- ・5月以降風疹が流行。

質問

- ・3期MR、4期MRは本年が最後の措置であり、対象者への周知を徹底していただきたい。



答弁 生活福祉部長

- ・3期MR、4期MR対象者への周知は、市広報紙、ホームページへ掲載。
- ・確実に接種いただくよう個人通知を行う。

いじめ問題について

質問

- ・学校におけるいじめの対応についての体制はどのようになっているのか。

答弁 教育部長

- ・いじめ問題対応マニュアルに基づく。
- ・いじめチェックリスト等を活用する。
- ・未然防止、早期発見、早期対応を行う。

いじめ問題が発生した場合、

- ・校内に対応チームを編成し、組織的に取り組む体制づくりをして取り組む。

質問

- ・スクールカウンセラーを各小・中学校に配置すべきである。

答弁 教育部長

- ・スクールカウンセラーは現在、中学校2校と山崎北小学校に配置している。
- ・山崎北小学校のスクールカウンセラーは市内6小学校の相談を受ける。
- ・スクールソーシャルワーカーとスクールサポーターは第二中学校に配置している。

小学校へのスクールカウンセラーの増員は県教育委員会へ働きかける。



その他に「熱中症対策として、保育所、小・中学校にミストシャワーの設置を」質問しました。



土岐 健二 議員
(民主いわで)

公共施設の飲料水のサービス提供を！

災害対応型の飲料水等自動販売機の設置【総務部長】

質問

市役所及び福祉センター他公共施設の飲料水のサービス提供の考えは。

答 弁 総務部長

市役所や総合福祉センターには、水が欲しい場合は自動販売機を利用していただきますが、1階のフロアには設置していません。

よりよい住民サービスの観点から、市民の皆様の利用しやすい場所へ、災害対応型の飲料水自動販売機の設置を検討します。



ウォータークーラー

(ウォータークーラー設置)

- ・中学校 13 台
- ・総合体育館 2 台
- ・市立体育館 1 台
- ・岩出図書館 1 台

質問

各公共の施設に無料のお茶・水の飲料水サービス機の設置の考えは。

答 弁 総務部長

他の施設の状態、利用状況、他市の設置状況等を参考に研究してまいります。

質問

本事業についての成果と課題は。

本事業を継続していく予定や計画はあるのか。

中央小学校で 農業体験を 実施！

日本種苗協会和歌山支部の補助金で、作物の栽培など子どもたちに農業体験活動の機会を提供する目的で、中央小学校で食育菜園が実施されました。



芋ほり

答 弁 教育長

教室の座学では得られない貴重な体験の機会を得ることができ、豊かな心の育成につながるものとなりました。

体験活動は、教科の枠を超えた広がりを持つものであり、総合的な学習の時間、道徳などの充実にも役立っています。

学校近くでの農地の確保や、農家やボランティアの確保、国・県などの財政的支援が必要ですが、高い教育効果の期待できる事業であり、今後も継続して実施できるように検討する。



稲刈り

市長に問う!!

(16年間の中芝市政について)



市来 利恵 議員
(日本共産党議員団)

質問

標準財政規模と比較して、財政調整基金は岩出市は16%、橋本市は8%、海南市は6%で、他市と比較して必要以上に基金に貯め込んでいます。

また、地方債残高に対する、減債基金の割合は、岩出市が6%、橋本市が1%、海南市は0.1%です。これまでの中芝市政は過度に基金に貯め込んだり、繰り上げ償還にまわすなど、市民には財源がないように装い、市民要求に応えるだけの十分な財源がありながら、市民要求に背を向けてきたと考えます。この16年間で市長はどのように評価しているのか。

答弁 市長

全身全霊を揚げて岩出市の発展に不可欠な事業に取り組んできました。限られた財源の中で、優先順位を決めて取り組んできたつもりです。

質問

今後とも国がやるべき制度とし、施策の拡充はおこなわないのか。

答弁 市長

国全体で総合的に取り組むものと考えている。

子どもの医療費助成拡充について

	岩出市	橋本市	海南市
財政調整基金(A)	14億7千万円	12億5千万円	9億3千万円
標準財政規模(B)	88億6千万円	155億2千万円	140億8千万円
(A)／(B)	16%	8%	6%
減債基金(C)	5億9千万円	3億2千万円	4千万円
地方債現在高(D)	97億1千万円	310億8千万円	299億4千万円
(C)／(D)	6%	1%	0.1%

注 紀の川市は合併の特例措置があるので、比較対象としていません。

質問

市民要求に応える考えは。

答弁 市長

生徒数が過去20年間でほぼ横ばいで推移している。今後も生徒数の動向を注視しながら、中長期的展望にたって検討していく。

中学校建設について

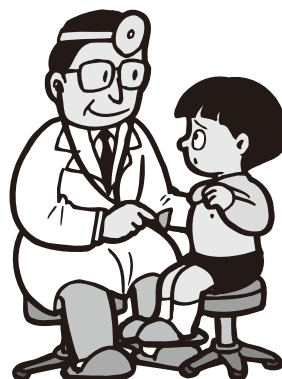
質問

強引なごみの有料化の実施を改める考えはないのか。

答弁 市長

実施後において、多くのおみなさん方のご理解とご協力により、市民生活に大きな混乱が生じる事なく、有料化が受け入れられるものと考えている。

ごみの有料化について





玉田 隆紀 議員
(公明党議員団)

非構造部材の

耐震対策を

質問

災害発生時での対応では、迅速な情報収集やいち早く被害現場に到着し、初動活動が人命を守り、被害を最小限に抑えられる消防バイク導入の考えは。

答弁 総務部長

消防庁で消防活動用バイクを保有する消防本部を対象に活用状況等について調査を行った結果、大型車両や救急車等が進入できない狭い道路や山岳等の場所に進入することができると迅速な活動が可能で、先行して現場到着し活動ができるとの評価が報告されている。那賀消防組合においては、現時点では導入の計画は無いが、全国的な動向を見ながら、引き続き構成団体と協議する。

質問

災害発生時に施設利用者や避難者を天井落下等の被害から守るためにも、非構造部材の耐震対策が必要であると考えているが、今後の対策は。

耐震対策を進める

答弁 総務部長

東日本大震災をはじめ近年の大規模な地震では、天井、照明器具など非構造部材の被害が発生しており、対策は緊急の課題です。小・中学校については、本年8月に非構造部材の耐震化を完了したところで、他の公共施設については、

非構造部材の経年劣化なども調査の上耐震対策を進めていく。

質問

岩出市の認知症サポーター養成講座の現状と各小・中学校での講座開催の考えは。

答弁 生活福祉部長

平成21年度からサポーター養成の取り組みを開始しており、合計10回の講座を実施。認知症サポーターは285人。キャラバンメイトは15人が登録されている。

答弁 教育部長

総合的な学習で取り扱う題材の例として講座の情報提供をする。

質問

ツイッター等を利用した更なる岩出市のアピールの考えは。

答弁 市長公室長

ツイッター、フェイスブック等新たな情報系サービスを通じての岩出市PRについては、情報速度、伝達範囲、影響力等、非常に高い効果が想定できるところから、そうへいちゃんを活用した情報発信について前向きに検討していく。



岩出市イメージキャラクターそうへいちゃん



増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)

水栖大池公園が泣いている

池の清掃と施設設備を 市の責任で早急に

質問

大池公園の現状を、市はどう認識しているのか。大池公園の池の部分、堤防周辺にゴミが散乱し、池には茶色い藻なども繁殖し、きれいな公園とは言えない。

公園内において、遊具近くに砂利がむき出しになっている部分もあり、草なども全体に生い茂っている状態となっている。公園の整備改善計画を立てるべき。市として施設の整備の改善計画は。公園の管理運営について、地元管理で行うとされてきたが、水栖大池保全委員会との話し合いができていない状況もあるが、地域の方と丁寧な対応を行うべきではないか。

答弁 事業部長

ため池部は、昨年職員がペットボトルなどを回収したが、小田井からのごみ流れ込みに苦慮している。防止策については、今後検討していきたい。



公園の整備計画について、昨年大きな石を拾い草刈りもしている。当面は改善計画を立てる予定はない。

3月5日に、委員会と協議を行い、意見交換を

行っている。農繁期終了後に再度今後の進め方を協議したいと考えている。市の防災計画では、防災上で避難所として機能する新たな公園整備計画はもっていない。

質問

国保税引き下げへ 独自施策の取り組みを

市として国への要望、一般会計からの繰り入れ、減免制度対策、ジェネリックの活用、医療費高騰を招く資格証明書の発行停止、早期発見、早期治療への人間ドックの枠拡大など国保税引き下げへの提案をしてきた。しかし、中芝市政は国

保税引き下げのために、他市で行っている独自の一般会計からの繰り入れも行わず、人間ドックの対象人数を削減し、資格証の発行、5万都市標準から見ても少なすぎる職員体制などを取っている。市民の健康や命を守るためにもこのような姿勢はあらためるべき。

答弁 生活福祉部長

生活習慣病の増加傾向の中で、国が打ち出した施策であり、特定検診よりも人間ドックの方は検査項目は多いと思うが、各種のガン検診とセットで考えれば同等と考えている。職員配置面では、事業量等に応じた対応を考えている。

国保税の引き下げについては、医療費総額が抑えれば保険料も引き下がる。そもそも税として必要な分を充てている。





田畑 昭二 議員
(公明党議員団)

水資源の保全是万全か！

質問

新水源地の事業の概要は。

- ・水資源保全のルールすなわち、条例はあるか。
- ・新水源地の事業の概要は。
- ・一ヶ月の汲み上げ量の歯止めはあるのか。
- ・今後、地下水の安定供給は万全か。

条例は現在、未制定であるが、検討する。

答弁 市長

全国では、水道水源の保護や環境保全のため、地下水の採取規制や保全に関する条例等を制定している自治体があり、当市は、水道水源を地下水に依存しているため、今後の検討課題として認識している。また、近い将来発生するとされている地震災害に備え、一極集中から多極化を図ることを最大の目的とし、上中島地区に新水源を整備を進めているところである。

答弁 上下水道局長

新水源地の概要は、現存施設の不足量一日4,500トンを通常取水量とし、緊急時等を考慮した一日最大施設能力を6,900トンとし、平成27年度完成目標として進めている。一日の汲み上げ量等の歯止めは現在のところ、取水制限をかけることはできないが、環境保全を考えた中で、水資源の確保は重要であり、将来的には条例化にむけて検討する。なお、地下水の安定供給は、万全であると考えている。



中島地区新水源予定地

質問

市内全域の排水計画は。

- ・宅地の排水対策はどのような事業がなされたか。
- ・市内全域の排水対策の将来展望は。

国営総合農地防災事業と連携を図る。

答弁 事業部長

以前の集中豪雨で浸水被害が大きかった吉田、西野、中迫、高瀬、古戸川流域の5地区の宅地の浸水対策について検討を行った。具体的な整備状況は、中迫地区を対象に藤崎用水路のかさ上げ工事を、また、山田川への放流ゲート設置工事と、吉田地区においては、山円福寺水路改修工事を進めており、六ヶ井用水を住吉川へスムーズに放流するための鴨沼川の測量設計業務も現在進めている。

古戸川流域では、平成24年度より県、紀の川市と連携を図りながら、水路の新設を含め、対策を検討している。西野、高

瀬地区については、県道泉佐野岩出線の南進にあわせて検討する。その他の地区では、局所的に管渠が狭くなっていた市道野上野清水線、川尻地区の横断管渠の拡幅工事を平成22年度に実施した。将来の展望は、雨水の最終的な受け皿となる住吉川、根来川の河川改修が最重要であることから、県と連携を密にして行く。また、農業用水からのいっ水被害には国営総合農地防災事業と連携を図る。



藤崎用水のかさ上げ状況

常任委員会活動報告

総務文教常任委員会

委員長 井神 慶久
副委員長 土岐 健二
委員 上野 耕志
委員 市来 利恵
委員 山下久美子
委員 宮本 要代

☆平成24年8月9日

岩出市教育委員会より
岩出市のいじめの現状につ
いて、説明を求めました。

教育総務課長

本市では、重篤ないじ
めは起こっていないが、
いじめはどの学校にも起
こりうる可能性がある
として、改めて学校に対
し指導しました。

① いじめは、どの学校ど
の子にも起こりうる
という認識と危機感を持
つこと。

② 学校内での報告、連絡
相談体制の徹底と組織

的な対応を行うこと。

③ 保護者、教育委員会、青

少年センターや警察な
どとの連携を密にする
こと。

④ 児童・生徒一人ひとり
を大切にする教職員の
意識を高め、いじめを
許さない学級、学校づ
くりに取り組むこと。

☆平成24年9月10日

中央小学校での防災訓
練の視察を行いました。



防災訓練

☆平成24年10月31日
岩出市立中学校の施設
の現状について、視察を
行いました。



岩出中学校



岩出第二中学校

岩出市議会決算審査特別委員会

(平成24年8月31日選任)

[委員長]
田 畑 昭 二
(公明党議員団)

[副委員長]
山 本 重 信
(民主いわで)

[委 員]
田 中 宏 幸
(ネット岩出)

[委 員]
福 山 晴 美
(岩出クラブ)

[委 員]
市 来 利 恵
(日本共産党議員団)

[委 員]
井 神 慶 久
(ネット岩出)

[委 員]
土 岐 健 二
(民主いわで)

[委 員]
宮 本 要 代
(公明党議員団)

去る9月11日付けで尾和弘一
議員が岩出市議会議員を辞職さ
れました。
そのご苦勞に対し感謝いたします。

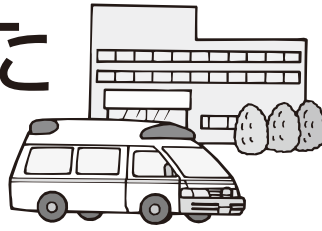
田村 耕一 議員 ご逝去

市議会議員2期半ばにて、去る10
月15日に、ご逝去されました。
喪心よりご冥福をお祈り申し上げます。

全議員研修報告

10月26日全議員研修として那賀防災センターで普通救命講習を受けてきました。応急手当や救命処置として心肺蘇生やAEDの使用方法など学びました。

那賀防災センターに行ってきました



ご存じですか？

那賀管内での救急車の出動回数は、年々増加傾向にあり、平成23年度で4,651回、一日平均13回とのことです。その内軽症は55%で、管内には救急車が4台しかなく皆様にタクシー代わりにしないで適正利用をお願いしたいとのことです。救急車は、通報を受けてから全国平均8分までに到着します。その間（特に3分以内）に救命処置を行うと命の助かる可能性が格段に高くなります。



頭では理解できても、いざ実践となると難しいものです。

私たちも、4年ぶりに講習を受けたのですが、手順を間違えたり、悪戦苦闘の連続でした。何度も講習を受けて体で覚えられるようになることが重要だと感じました。



皆さんも、
いざという時のために
普通救命講習を！

けすぞうくん
です。
待ってるよ



いわで
ふおとぎゃらりい



**12月2日は
一日防火デーです**

12月議会の本会議開催予定日は、次のとおりです。
ぜひ傍聴におこし下さい。

12/ 3(月)、6(木)、14(金)、18(火)、19(水)、20(木)

■議会広報常任委員会

委員長 松下 元
副委員長 宮本 要代
委員 三栖慎太郎
委員 福山 晴美
委員 市来 利恵
委員 吉本 勸曜
委員 土岐 健二

